

「第2回 日本最北端わっかない白夜祭」に参画 モーションタイポグラフィによるプロジェクション・メディアアートを公開



稚内北星学園大学 地域観光支援室

昨年に続き今年度も、わっかない白夜祭実行委員会より「第2回日本最北端わっかない白夜祭」でのプロジェクション・メディアアート公開の依頼を受けた。

本学の学生は、稚内北星学園大学のロゴタイプやマークなどを素材としたモーショングラフィックスの表現に挑戦し、モーションタイポグラフィの映像を完成させた。

映像は、6月19日の白夜祭にて「道の駅わっかない KITAcOLOR アトリウム」の天井や壁面にプロジェクターで投影され、訪れた観光客や市民を楽しませた。学生は、映像による空間の演出方法を学び、観光や地域振興におけるメディア・アートの活用と存在意義を学習した。

また、白夜祭の実行委員長から次年度のイベント参画要請をいただいたことで、継続的な学生のコンテンツ制作と発表が地域に受け入れられ根付きはじめていく様子が見えてくる。



写真1 グラフィックス制作①



写真2 グラフィックス制作②



写真3 機材の設置、調整



写真4 映像の投影と調整

■映像制作

小谷ゼミナール、ビジュアルデザイン、画像加工技術、デザイン基礎などデザイン系科目の履修学生

■サウンド

小泉真也 (稚内北星学園大学准教授)

■監修

小谷彰宏 (稚内北星学園大学准教授)

■公開日

2015年6月19日(金) 夕刻より

■場所

キタカラ KITAcOLOR アトリウム(1F)
〒097-0022 北海道稚内市中央3-6-1

■メディアアート企画・構成

稚内北星学園大学 小谷研究室

■主催

わっかない白夜祭実行委員会

■協力

稚内北星学園大学



写真5 映像投影のコントロールアプリ



写真6 投影されたモーションタイポグラフィ①



写真7 投影されたモーションタイポグラフィ②



写真8 投影されたモーションタイポグラフィ③



ポスターデザイン



写真9 モーションタイポグラフィ①



写真10 モーションタイポグラフィ②



写真11 モーショングラフィックス素材